

一 つぎの 文しよを 読んで、あとの 問題に こたえましよう。

花を よく 見て みましよう。  
 一つの 花のようには 見えるのは、小さな 花の あつまりなので、小さな 花を 数えて みたら、百八十も ありました。 これより 多い ものも、少ない ものも あります。この 小さな 花に、みが 一つずつ できる ように なって います。 花が しぼむと、みが そだって いきます。 みが じゅくすまで、花の くきは、ひくく たおれて います。  
 みが じゅくして たねが できると、 くきは おき上がって、たかく のびます。 晴れた 日に、わた毛が ひらきます。 たかく のびた くきの 上の わた毛には、風が よく あたります。 わた毛は、風に ふきとばされます。 かるくて ふわふわした わた毛は、 風に のって、とおくに 行く ことが できます。



「たんぼぼ」ひらやま かずこ より(平成二十七年 東京書籍)

1 たんぼぼの わた毛が とばされるまでの ようすに ついて、どのような じゆんじよで 書かれて いますか。 つぎの アからエを ならびかえて、きこうで こたえましよう。

- ア わた毛が ひらく。
- イ みが できる。
- ウ たねが できる。
- エ くきが おき上がる。

※つぎのページにも問題があります。

↓
↓
↓

めあて 聞く人に わかりやすい じゆんじよで せつめいしよう。

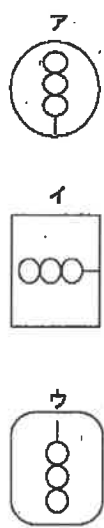
二 上田さんは、絵の かき方を つぎのように せつめい しました。つぎの 文しよを 読んで、あとの 問題に こたえましよう。  
 (上田さんのせつめい)

くしだんこの 絵の かき方を せつめい します。 はじめに、さらを かきます。大きい 丸を かいて ください。 つぎに、だんごを かきます。大きい 丸の 中に、 小さい 丸を 三つ、たてに ならべて かいて ください。 さいごに、だんごに ささった くしを かきます。 上から 三つ目の 丸の 下に、みじかい たての せんを かいて ください。 これを くしだんこの 絵の できあがりです。



「二」は、絵を つたえようより(平成二十七年 東京書籍)

1 せつめいの とおりに 正しく 書いて いるのは どれですか。つぎの アからウまでの 中から えらび、えらんだ りゆうを 書きましよう。



こたえと りゆう  
 正しく 書いて いるのは □ です。りゆうは、だんごを、

□ の さらの 中に かいて いるからです。 □

2 上田さんのせつめいを見ならって、①から⑤にことばを入れて、イのくしだんごを せつめいする文をかきましよう。

(イのくしだんこのせつめい)

くしだんこの 絵の かき方を せつめい します。はじめに、さらを かきます。

大きい ① □ を かいて ください。

つぎに、だんごを かきます。 □

大きい ② □ の 中に、小さい 丸を 三つ、 □

ならべて かいて ください。

さいごに、だんごに ささった くしを かきます。左から 三つ目の 丸の 上に、みじかい 上の せんを かいて ください。これで くしだんこの 絵の できあがりです。